

# 深絞り真空包装机用トレイフィルム成形用金型の開発

## 支援の背景

深絞り真空包装机とは、トレイ成形から内容物の充填、真空シールおよびカッティングの一連の包装工程を自動で行う包装機のことですが、既存の真空包装机は単一形状のトレイ成形に限定された大量生産向けの製品がほとんどで、装置価格も高額となることから、多品種少量生産を主とする沖縄県内の食品加工メーカーでは導入が進んでいませんでした。食品加工設備の開発やメンテナンスを手がけるティーエスプラント有限会社では、県内ニーズに対応した真空包装机を開発したいと考えていました。

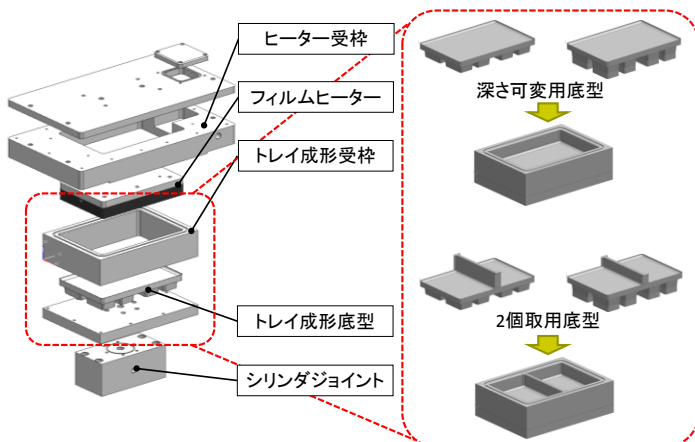
## 支援内容

多種多様なトレイ成形が1台で出来る深絞り真空包装机の開発を目的に、トレイフィルム用金型を設計・製作の支援を行いました。

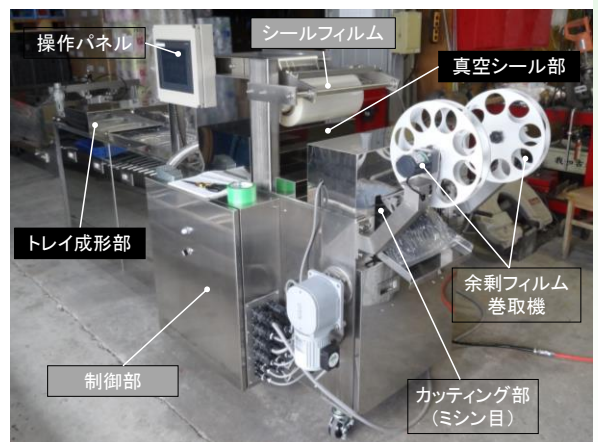
## 支援の成果

トレイ成形部については、真空を引くための受枠と、金型の2重構造とし、1種類の受枠で金型を変えることによって数種類のトレイが成形可能な構造としました。

実際に製作したトレイ成形部を装置に搭載し、一連の動作確認を行ったところ、ユーザー企業からも機能・操作性ともに良好との評価を得ました。



トレイ成形部の構造



試作した深絞り真空包装机の外観